



直峰通信

令和3年7月20日(火)発行

7月14日、新潟地区気象台が、県内が梅雨明けしたとみられると発表しました。この日は今までとは異なるさっぱりとした朝を迎えましたが、午後からは雷鳴が響き渡り、やはり「梅雨明けしたとみられる」という表現がふさわしいと感じました。

気象台は日々、さまざまな気象情報を発信してくれていますが、先日気象台の方から防災教育についての講話を聴く機会がありました。そこでは、今後の目指す社会像として、継続的に防災教育や避難訓練などを実施し、「自らの命は自らが守る」意識を上げることが大切だと語られていました。先月の当校での避難訓練でも話されていたように、正しく避難するため

には、まず情報を正しく聴き取り理解することが前提となります。自治体(市)が発表する警戒レベル(1~5まで)や避難指示(これは警戒レベル4です)だけでなく、気象台が出す注意報や警報、特別警報などの気象情報についても正しく理解しておくことが有効です。

3年地理の授業では、上越市のハザードマップをネットで検索し、それを見ながら地域の特徴を学習しました。学校だけでなく居住地や通学路についても、ハザードマップでその土地の特徴を知ることができます。高校生として、自分の判断で的確な行動を取ることだけでなく、他者や地域の安全確保に貢献できる人材に育つよう、指導に努めて参りたいと考えております。

日頃より、保護者、地域の皆様方からの御支援に感謝申し上げます。今後とも御指導いただきますようお願い致します。



梅雨明け後の登校の様子

進路講演会 6月16日

上越市をはじめ国内外で店舗を展開している(株)宮崎商店さんより採用担当の社員2名様からお越しいただき、1、2年生に向けて、働くことの目的をはじめ、日々の勤務で考え感じていることなど、1時間パワフルに講話いただきました。生徒にとっては、お寿司屋といえばお寿司を握ることが仕事だと考えがちですが、それ以外の、仕入れや接客、デスクワークなどさまざまな業務があることなどが紹介され、仕事の裏側、見えない側面を窺うことができました。以下、講演後の生徒の感想です。



「今日は働くことについていろいろと知ることが出来ました。働くということは必要とされて、喜ばれることで成り立つなど、今日の進路講演会で得たことをこれからいかしていきたいです。」(1年)

「佐藤さんや小林さん、宮崎商店さんの仕事に対する熱意が感じられる講演会でした。やはり、仕事はお客さんからの感謝や自分でやりがいを見つけてこそ、続けられるものだと思います。」(2年)

講師を務めていただいた佐藤様から、高校生向けに内容を工夫していただいたことで、生徒からも積極的に声のあがる有意義な講演会でした。

新型コロナウイルスワクチン接種始まる

上越市では高校生を対象にしたワクチン接種が始まりました。接種後のことなどについて、安塚分校では保健だよりを配布し、以下のような対応や指導を行っております。

～保健だより 第6号より抜粋～

家族と一緒に高校生の皆さんにも新型コロナウイルスのワクチン接種券が配付されたと思います。接種するのかもしれない、しないことも選択肢の一つですから個人の考えを尊重しましょう。

また、ワクチン接種が進んでいる国でも再度感染拡大している状況にありますから、感染予防対策は継続していかなければなりません。

【ワクチン接種の効果】

- ★ワクチン接種をしても感染することはあるが、重症化しにくい。死亡率が下がる。
- ★社会全体の流行を予防でき、医療機関の負担を軽減できる。
- ★ファイザー製・モデルナ製の臨床試験では、2回の接種で90%以上の感染予防効果がある。

【疑問等】

- ★60歳以下の年齢に多かった副反応、10代はどんな副反応が現れるか不明。
- ★無症状や重症化しにくいと言われている10代にワクチン接種が有効なのか分からない。

【副反応対策】

- ★熱や痛みには市販の解熱鎮痛薬を使用できる。アセトアミノフェン、イブプロフェン・ロキソプロフェンなど含む薬が使用可能。用法や量を守って1～2回程度の使用は問題なし。
- ★持病や服用中の薬がある場合は主治医や薬剤師等に相談する。
- ★症状が出る前に飲むのは望ましくない。

【月経中の接種】

- ★ワクチン接種には影響はないので接種して問題ない。
月経痛で鎮痛薬を服用している場合は問診医等に相談してみる。

副反応は体の免疫システムが働き出した証拠。おやみに怖がる必要はありません。

習慣にしたい生活様式 ⑫【ワクチン接種が進んでも 続けるんだよ！】

現在主流になりつつあるインド型のデルタ株、世界各地で再流行の波が来ています。マスクなしですれ違った人が感染したなど、感染力がとても強いとの報告があります。
デルタ株は新潟県でも感染が確認されていて、感染拡大は時間の問題と言われています。

- ★安塚分校では、マスクの着用、密を防ぐ、食事は席を離して食べる等実践していない人が見受けられます。エアロゾルを吸い込みやすくなる3密、1つの密でも感染リスクを高めます。自分を守り周りの人を守るために基本的な予防対策に取り組みましょう。

7月・8月行事予定

7/21(水) 球技大会・終業式 7/26(月) 1年企業見学 7/28(水) 地域の声を聞く会
8/11(水)～17(火) 閉庁日 8/27(金) 始業式

新潟県立高田高等学校安塚分校

〔担当:教頭 沢田貴博〕

〒942-0411 上越市安塚区下方129番地
HP <http://www.takada-h.nein.ed.jp/>

電話 025-592-2306 FAX 025-592-3541
mail school@tadakayszk-h.nein.ed.jp